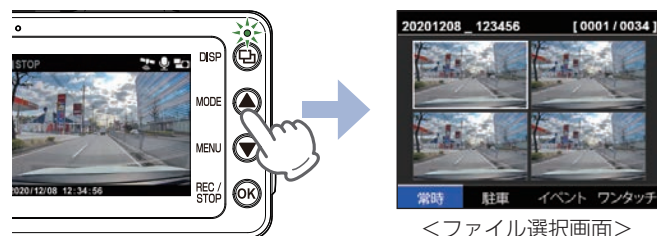


本体で再生する

① 再生モードを表示する

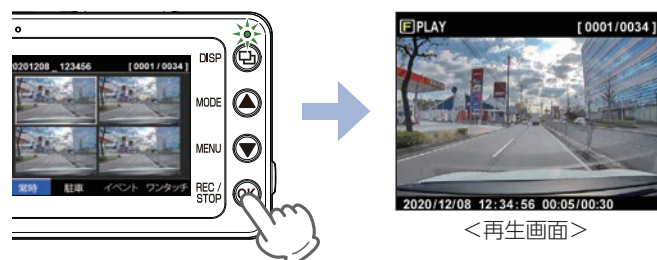
本体の電源 ON を確認し、▲ボタンを押します。



※▲ボタンを押すたびに[常時]⇒[駐車]⇒[イベント]⇒[ワンタッチ]のフォルダに変更できます。

② 録画ファイルを選択して再生する

録画ファイルを選択し、OKボタンを押します。



ボタン	機能(ファイル再生時)
⊕ ボタン	短押し ファイル選択画面を表示します。
▲ ボタン	短押し 前のファイルを再生します。 長押し 10 秒戻ります。(スキップ)
▼ ボタン	短押し 次のファイルを再生します。 長押し 10 秒進みます。(スキップ)
OK ボタン	短押し 再生 / 一時停止します。
⊙ ボタン	短押し 映像を切り替えます。

専用ビューアソフトで再生する

専用ビューアソフトは、弊社 HP よりダウンロードしパソコンにインストールをしてご使用ください。

※ 下記の PC スペックを満たしたパソコンで再生できます。

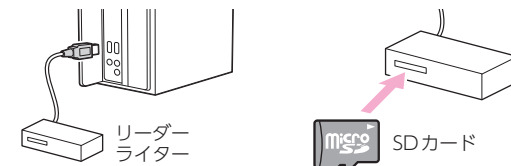
① 専用ビューアソフトを起動する



[PCViewer TypeP] アイコンをクリックします。

② SD カードをパソコンに接続する

リーダーライターをパソコンに接続し、SD カードをリーダーライターに接続します。



③ SD カードを読み込む

SD をクリックし、[OK] をクリックします。



④ 録画ファイルを再生する

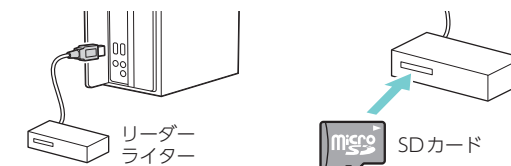
録画ファイルをダブルクリックすると再生します。



Windows「映画&テレビ」で再生する

① SD カードをパソコンに接続する

リーダーライターをパソコンに接続し、SD カードをリーダーライターに接続します。



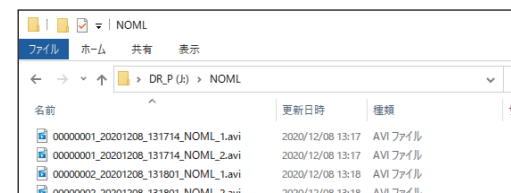
② フォルダを選択する

再生したい録画ファイルがあるフォルダを開きます。



③ 録画ファイルを再生する

録画ファイルをダブルクリックすると再生します。



フォルダ名について

常時録画…………… [NOML] フォルダ
G センサー記録 / 後方異常接近記録 …… [EVGR] フォルダ
ワンタッチ記録…………… [EVSW] フォルダ
駐車記録 (タイムラプス / 動体検知) …… [PARK] フォルダ

PC スペック

OS : Microsoft Windows 10
CPU : Intel Core i5、3.0GHz 以上
メモリ : 8GB 以上 (2020年12月現在)

※ CPU 性能や RAM の状態、他アプリケーションの同時作動等の環境の起因によって動画再生のコマ落ち等の不具合が起こる場合があります。

駐車記録※1 について

※1：エンジン OFF 状態で別売品により
駐車中に記録を行うこと。

駐車中の長時間録画に対応するため、フレームレートを「1 コマ / 秒」に変更し記録を行う「タイムラプスモード」と「動体検知モード」があります。別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000)、または電圧監視機能付電源ユニット (OP-VMU01) を接続して駐車記録を行う場合にご使用ください。

※ 別売品のマルチバッテリー (OP-MB4000)、または電圧監視機能付電源ユニット (OP-VMU01) を接続して駐車記録を行う場合、最大継続時間は約 12 時間です。

※ タイムラプスモード中は、フレームレートが「1 コマ / 秒」に固定されます。そのため約 3 分 20 秒の映像が 1 ファイルになり、再生すると早送りの映像になります。また、タイムラプスモード中のイベント記録は通常のフレームレート [29.1 コマ / 秒] で記録されるため、再生しても通常の再生速度になります。

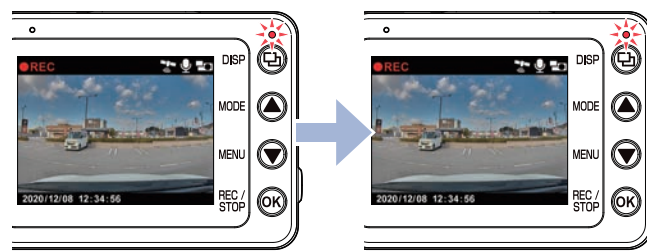
※ 動体検知で記録した録画ファイルの構成は、イベント記録と同様になります。

※ タイムラプスモード / 動体検知モード中は、ワンタッチ記録を行うことができません。

A：短時間の駐車の場合（タイムラプスモード / 動体検知モードを使用しない）

① 駐車記録を開始する

車両のエンジンを OFF します。



録画を継続し、駐車記録を行います。

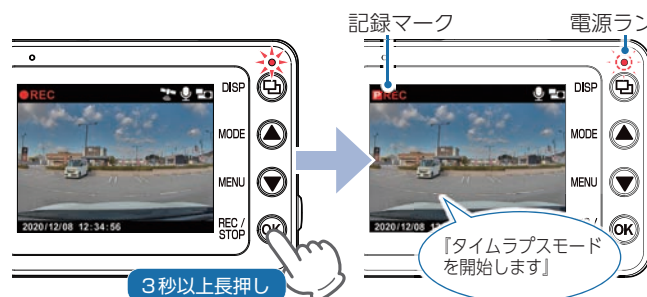
※ 別売品の設定によっては車両のエンジン OFF で電源 OFF します。

B：長時間の駐車の場合（タイムラプスモードを使用する）

※ タイムラプスモード中は、GPS の位置情報 / G センサー情報 / 音声は記録しません。

① 駐車記録（タイムラプスモード）を開始する

車両のエンジンを OFF し、OK ボタンを 3 秒以上長押しします。



タイムラプスモードで駐車記録を開始します。

※ タイムラプスモード中は、電源ランプ (赤) が変則点滅、記録マーク ●REC (赤) を表示します。

※ タイムラプスモード中は、GPS アイコンが非表示になります。

※ 別売品の設定によっては車両のエンジン OFF で電源 OFF します。

タイムラプスモードを終了する場合は、タイムラプスモード中に OK ボタンを 3 秒以上長押ししてください。

タイムラプスモードを終了し、自動で録画を開始します。

※ 電源ランプ (赤) が点灯、記録マーク ●REC (赤) を表示します。

※ 画面 OFF の場合、OK ボタン以外を押して画面 ON してから行ってください。

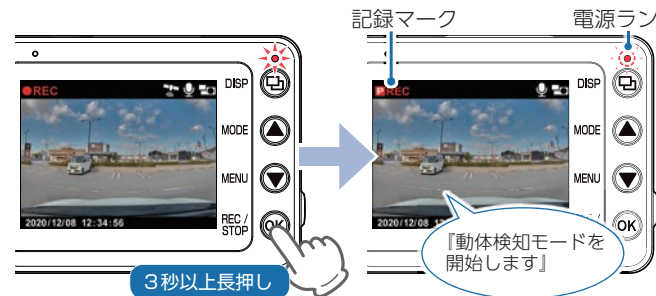


C：長時間の駐車の場合（動体検知モードを使用する）

※ 動体検知モード中は、GPS の位置情報 / G センサー情報 / 音声は記録しません。

① 駐車記録（動体検知モード）を開始する

車両のエンジンを OFF し、OK ボタンを 3 秒以上長押しします。



動体検知モードで駐車記録を開始します。

※ 動体検知モード中は、電源ランプ (赤) が変則点滅、記録マーク ●REC (赤) を表示します。

※ 動体検知モード中は、GPS アイコンが非表示になります。

※ 別売品の設定によっては車両のエンジン OFF で電源 OFF します。

動体検知モードを終了する場合は、動体検知モード中に OK ボタンを 3 秒以上長押ししてください。

動体検知モードを終了し、自動で録画を開始します。

※ 電源ランプ (赤) が点灯、記録マーク ●REC (赤) を表示します。

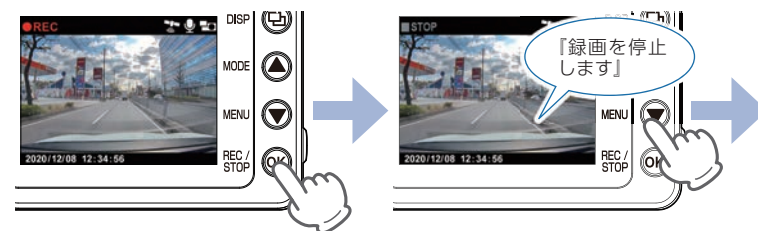
※ 画面 OFF の場合、OK ボタン以外を押して画面 ON してから行ってください。



■ 記録モード（タイムラプス / 動体検知）を変更する

① 設定メニューを表示する

録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止し、MENU ボタンを押します。



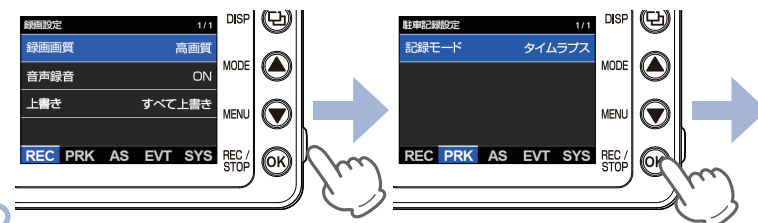
録画設定	1/1
録画面質	高画質
音声録音	ON
上書き	すべて上書き
REC	PRK
AS	EVT
SYS	

<設定メニュー画面>

② [駐車記録設定 (PRK)] を表示し、[タイムラプス / 動体検知] に変更する

OK ボタンを押して [駐車記録設定 (PRK)] を表示します。[記録モード] を選択し OK ボタンを押して、[タイムラプス / 動体検知] を変更します。

※ OK ボタンを押すたびに [録画設定 (REC)] ⇒ [駐車記録設定 (PRK)] ⇒ [Active Safety 設定 (AS)] ⇒ [イベント感度設定 (EVT)] ⇒ [システム設定 (SYS)] に変更できます。



駐車記録設定	1/1
記録モード	タイムラプス
MODE	
MENU	
REC	PRK
AS	EVT
SYS	

安全運転サポート機能（Active Safety）について

安全運転サポート機能は、運転者の判断を補助し、運転負荷の軽減を目的とした機能になります。事故を未然に防ぐものではありません。

使用する機能によって、フロント基準位置設定 / リア基準位置設定が必要になります。

※ 安全運転サポート機能は、録画中、録画停止中（時計画面 / 画面OFF時も含む）にお知らせします。タイムラプスモード / 動体検知モード中では機能が無効になりお知らせしません。あらかじめご了承ください。

※ 安全運転サポート機能の画面表示は、録画ファイルには録画されません。音は、設定を「音量：小さい / 普通 / 大きい、音声録音：ON」のとき、音声として録画ファイルに録音されます。

- 前方車発進警告……………信号待ちで会話に夢中になっている時など、前方車が発進しても自車が止まったままの場合にお知らせします。
- 車線逸脱警告……………走行中に自車の車線逸脱（走行車線からはみ出し）を検知するとお知らせします。
- 前方車接近警告……………走行中に前方車と接近し過ぎた場合にお知らせします。
- 信号発進警告……………停車中に青信号を検知するとお知らせします。
- 後方異常接近記録 / 警告 ……走行中に後方車の異常接近を数秒間検知すると、お知らせとイベント記録を行います。設定にてイベント記録のみ、またはお知らせのみにすることが可能です。

※ 前方車発進警告 / 車線逸脱警告 / 前方車接近警告 / 信号発進警告を使用する場合は、取り付け位置に条件があるためフロントガラス上部・中央へ取り付けてください。

※ 後方異常接近記録 / 警告を使用する場合は、取り付け位置 / 角度に条件があるためリアガラス上部・中央へ取り付けてください。

A：フロント基準位置設定をする

※ 前方車発進警告 / 車線逸脱警告 / 前方車接近警告 / 信号発進警告を使用する場合に設定します。

① 設定メニューを表示する

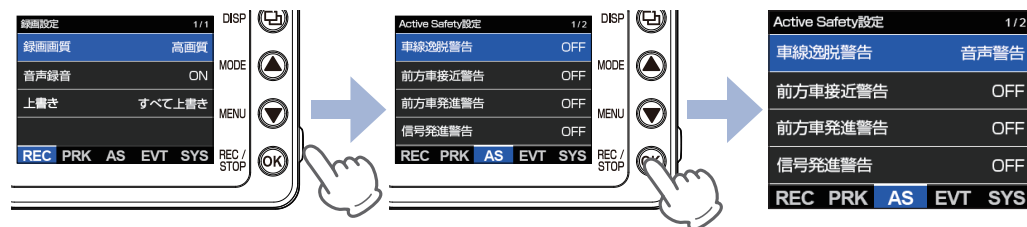
録画中の場合は、**OK** ボタンを押して録画を停止し、**▼** ボタンを押します。



② [Active Safety 設定 (AS)] を表示し、使用する安全運転サポート機能のお知らせ方法を設定する

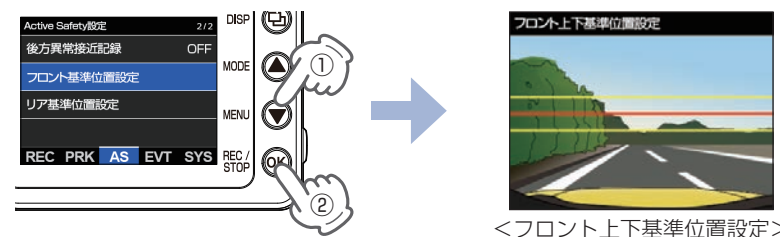
Ⓐ ボタンを数回押して [Active Safety 設定 (AS)] を表示します。使用する安全運転サポート機能を選択し **OK** ボタンを押して、お知らせ方法を変更します。

※ **Ⓐ** ボタンを押すたびに [録画設定 (REC)] ⇒ [駐車記録設定 (PRK)] ⇒ [Active Safety 設定 (AS)] ⇒ [イベント感度設定 (EVT)] ⇒ [システム設定 (SYS)] に変更できます。



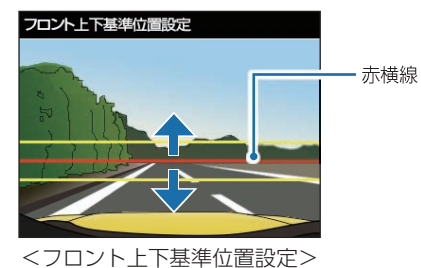
③ [フロント基準位置設定] を選択する

[フロント基準位置設定] を選択し、**OK** ボタンを押します。



④ 赤横線に地平線を合わせる

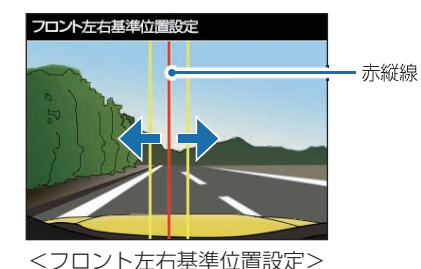
調整後は **OK** ボタンを押してフロント左右基準位置設定画面へ移行してください。



ボタン	機 能
Ⓐ ボタン	Active Safety設定画面へ戻ります。 ※ 設定は反映されません。
▲ ボタン	線が上へ移動します。
▼ ボタン	線が下へ移動します。
OK ボタン	フロント左右基準位置設定へ移行します。
Ⓐ ボタン	使用しません。

⑤ 赤縦線を車線の中心に合わせる

調整後は **OK** ボタンを押して終了してください。



ボタン	機 能
Ⓐ ボタン	フロント上下基準位置設定画面へ戻ります。 ※ 設定は反映されません。
▲ ボタン	線が左へ移動します。
▼ ボタン	線が右へ移動します。
OK ボタン	設定を終了します。
Ⓐ ボタン	使用しません。

B: リア基準位置設定をする

※ 後方異常接近記録 / 警告を使用する場合に設定します。

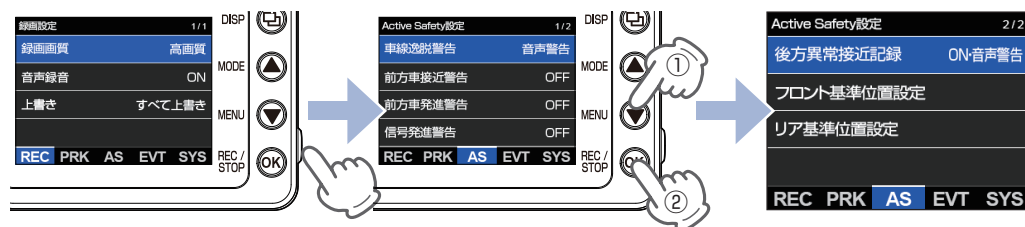
① 設定メニューを表示する

* P.3 [A: フロント基準位置設定をする] の①を参照ください。

② [Active Safety 設定 (AS)] を表示し、使用する [後方異常接近記録] のお知らせ方法を設定する

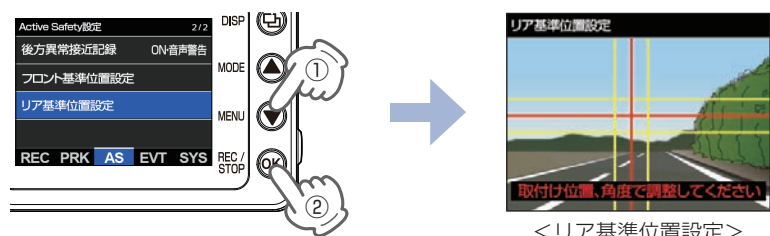
④ ボタンを数回押して [Active Safety 設定 (AS)] を表示します。[後方異常接近記録] を選択し OK ボタンを押して、お知らせ方法を変更します。

※ ④ ボタンを押すたびに [録画設定 (REC)] ⇒ [駐車記録設定 (PRK)] ⇒ [Active Safety 設定 (AS)] ⇒ [イベント感度設定 (EVT)] ⇒ [システム設定 (SYS)] に変更できます。



③ [リア基準位置設定] を選択する

[リア基準位置設定] を選択し、OK ボタンを押します。



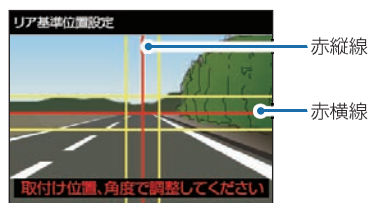
<リア基準位置設定>

④ 赤横線を地平線に合わせ、赤縦線を車線の中心に合わせる

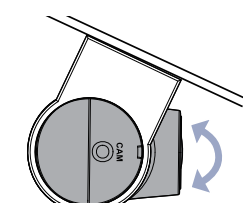
リアカメラユニットの取り付け位置、角度で調整してください。

調整後は、OK ボタンを押して車両映り込み設定へ移行してください。

※ 赤横線を地平線に合わせられない場合は、黄横線の間に地平線がくるように合わせてください。



<リア基準位置設定>



<リアカメラユニット>

⑤ 赤枠内に車両の映り込みがないか確認する

自転車バックドアやトランクなどの映り込みがない場合は、[いいえ] を選択・決定して終了してください。

映り込みがある場合は、[はい] を選択・決定して終了してください。自動で画像補正されます。



<車両映り込み設定>

リアカメラ表示 (鏡像 / 正像) を変更する

リアカメラで撮影する映像を鏡像 / 正像で切り替えることができます。

※ 記録映像は「正像」で固定になります。

① 設定メニューを表示する

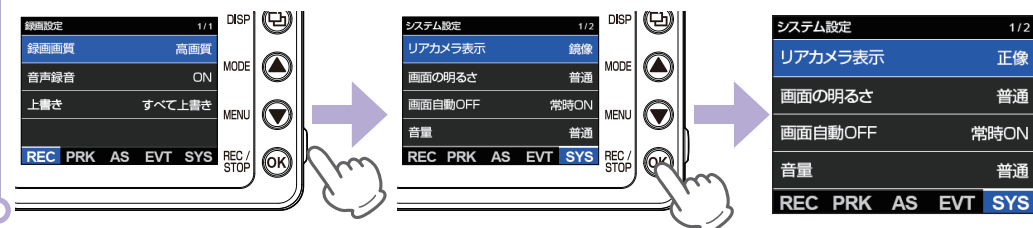
録画中の場合は、OK ボタンを押して録画を停止し、▼ ボタンを押します。



② [システム設定 (SYS)] を表示し、[鏡像 / 正像] に変更する

④ ボタンを数回押して [システム設定 (SYS)] を表示します。[リアカメラ表示] を選択し OK ボタンを押して、[鏡像 / 正像] に変更します。

※ ④ ボタンを押すたびに [録画設定 (REC)] ⇒ [駐車記録設定 (PRK)] ⇒ [Active Safety 設定 (AS)] ⇒ [イベント感度設定 (EVT)] ⇒ [システム設定 (SYS)] に変更できます。



事故が起きた時の対処方法 (付属品の電源直結コード接続時)

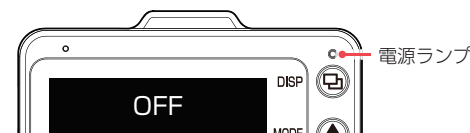
事故発生時は記録された録画ファイルが上書きされないように、必ず SD カードを取り外して安全な場所に保管してください。

※ 事故発生時の参考資料として使用することができます。事故の証拠として、効力を保証するものではありません。

※ LED 式信号機は点滅して撮影される場合や色の識別ができない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。それにより発生した損害については当社は一切責任を負いません。

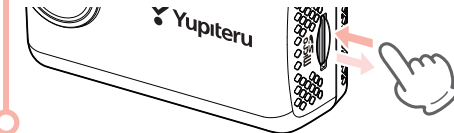
① 車両のエンジンを OFF する

電源 OFF 後、電源ランプが 3 秒以上消灯したことを確認してください。



② SD カードを取り出す

SD カードを押し込み、少し飛び出してから引き抜いてください。



保管場所について

SD カードは精密な電子部品で構成されており右図のような場所でお取り扱い、保管をすると、録画ファイルが破損する恐れがあります。



〈静電気・ノイズ〉



〈水・湿気〉



〈衝撃・曲げ・折り〉



〈腐食性ガス〉